



1

農業、森林・林業、水産業

現状・将来予測

- 高温に起因する水稻の品質（一等米比率）の低下、収穫量の減少
- 夏期の高温、冬期の低温不足による野菜・果物の品質低下（水なすのつやがなくなる、ぶどうの着色不良、みかんの皮が浮く等）や発芽障害
- 害虫の越冬数の増加等による農作物被害の増加
- 大阪湾の海水温の上昇による魚種の変化



水なすのつやなし果（左が正常果）



大粒系黒色ブドウの着色不良（左が正常果）



適応策いろいろ

- 高温障害を回避するための栽培技術の検討
- 高温による品質の低下が少ない品種への転換
- 病害虫の発生・被害の調査、対策技術の開発
- 水温上昇等の影響解明のための環境モニタリングや水産資源の将来予測



ぶどうハウスの自動換気装置

現状・将来予測 には、将来生じる可能性がある影響を含め記載しています。（③～⑦についても同様）

適応策いろいろ には、影響の把握、適応に向けた検討内容を含め記載しています。（②～⑦についても同様）